

科目名	ゼミナール	英語科目名	Seminar
開講年度・学期	平成21年度前・後期	対象学科・専攻・学年	専攻科電子システム専攻・機械系1年
授業形態	ゼミナール又は輪講形式	必修 or 選択	必修
単位数	2単位	単位種類	学習単位(45時間単位)
担当教員	全教員	居室(もしくは所属)	機械工学科棟・専攻科棟
電話	0285-20-2203 ほか	E-mail	kkobayashi@oyama-ct.ac.jp ほか
授業の達成目標			
本科で学んだ専門科目の理解を深め、特別研究実施のための基礎的な問題解決能力を身に付けることを目標とする。			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
ゼミナールの発表能力、質疑応答によって評価する。			
評価方法			
ゼミナール形式なので準備状況、発表能力、質疑応答への参加程度で評価する。			
授業内容			
前期、後期とも1つのテーマを選び分担して授業を担う。 1. 数値解析特論(山下) 2. 流体力学特論(増淵) 3. 生物運動解析特論(菊地) 4. 機械力学特論(朱) 5. 材料力学特論(伊澤) 6. 伝熱学特論(高島)			
キーワード			
教科書	指定しない。		
参考書	必要に応じて指定する。		
小山高専の教育方針①～⑥との対応	②, ④		
技術者教育プログラムの学習・教育目標	(A-2), (A-3), (B-3)		
JABEE 基準1の(1)との関係	(d)(2-c), (e), (f)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	輪講(4年), 卒業研究(5年), 輪講の内容に関連した科目		
現学年の関連科目	特別研究		
次年度以降の関連科目	特別研究		
連絡事項	試験は行わない。		
シラバス作成年月日	平成21年3月12日		